

お願いとご注意

カタログを正しくご利用頂くために
必ずご覧ください。

■価格について

- ・表示価格は販売価格になります。一部商品のみ実費価格となります。
- ・販売価格は2019年6月1日現在のものです。
- ・販売価格には、施工費、加工費、取付費、搬入費および運賃は含まれておりません。運賃は別途請求となります。
- ・販売価格には、消費税は含まれておりません。消費税は別途加算となります。
- ・商品により仕様や価格など予告なく変更する場合があります。そのため最新の情報は当社ウェブサイトでご確認いただくか、当社営業所までお問い合わせください。

■商品ご選定の際は

カタログの商品写真は印刷のため、実際の商品とは色・柄が異なる場合がございます。
ご注文前に、アドヴァンショールームにて実際の商品をご確認いただくことをお勧めいたします。一部商品については、カットサンプルをご用意しております。カットサンプルはホームページからご請求いただくか、弊社担当者までお問い合わせください。（一部有償）

石材、フローリング、ウッドデッキ等の天然素材の商品は、ロットごとに色調、模様などにばらつきがあり、カタログ掲載商品とは微妙に異なります。弊社でご紹介する見本と納入する商品が全く同じであることは保証しかねますので、予めご了承ください。

商品によって、その特長・機能は異なります。分かりやすいマーク等を表示しておりますので、商品選定の際にはご参考ください。安全にお使いいただくために、商品説明をよく読み、用途にあった適切な商品をお選びください。また、アドヴァンは適材適所の商品をご提案したいと考えております。ご不明点等がございましたら、何なりと営業担当者までお問い合わせください。

ご注文は、できるだけ一括でお願いします。追加注文の場合、初回注文とは色調ロット違いやサイズロット違いの製品が現場に納品されることがございますのでご了承ください。

商品によっては、カタログ掲載以外の特注サイズ・加工もご注文いただけます。詳細は営業担当者にお問い合わせください。

受注生産品については納期・最少受注単位にご注意ください。

カタログ掲載商品は一部を除き、常時在庫を原則としておりますが、大量注文や諸事情により一時的に品切れを生じることがあります。ご検討の際は、必ず弊社まで在庫と納期をご確認のうえ、早めのご注文をお願いいたします。

掲載商品は2019年6月1日現在のものです。各種事情により、予告なしにサイズなどの仕様変更および製造中止による品切れ等がある場合もございますので、予め弊社営業担当者にご確認ください。

建築基準法・消防法などの法令によって、使用方法ならびに使用場所に制限があります。ご注文前に各法令法規をご確認ください。

■配送について

お届けは原則として車上渡しとなります。物件内への搬入は行いませんのでご了承ください。必ず荷受人様の手配をお願いいたします。

商品が施工・設置場所まで搬入できるか、ご注文前に搬入経路をご確認ください。

商品到着時に、間違いがないか必ず商品のご確認をお願いします。万一破損していた場合は商品受取当日中に配送係の者に申し出いただくか、商品受取当日含め3日以内に弊社へのご連絡をお願いいたします。瑕疵・商品違いについては商品受取当日含め3日以内に弊社までご連絡ください。状況に応じて適切な対応をさせていただきます。上記期日以降の破損、瑕疵、品違いのご連絡については、対応できかねますので予めご了承ください。

お客様のご都合により国内または海外航空便を使用した場合、航空運賃を別途実費請求させていただきます。

運送会社・海運会社の都合、天候不順、交通事情その他の事情により、商品の到着、発送スケジュールは変更となる場合があります。降雪、地震、暴風、戦争、火災、船会社の倒産等により商品の配送が遅れたとしても免責とさせていただきます。ただし、免責事項にあたるかについては、その該当事項の発生内容により判断されます。

商品の梱包材や段ボール・パレットなどの廃材はお客様の方での処分をお願いいたします。パレットは、岩井物流センターへご持参いただいた場合は、お引き取りいたします。

■施工・使用上のご注意

床材につきましては、仕上がりにご満足頂くために必ず仮並べをしてから施工してください。

各商品毎に記載の施工方法等の注意書きをよくお読みの上、事故の未然防止のためにも正しい施工方法をお守りください。

弊社は、お客様又は第三者（当社がお客様から施工を請負い、第三者へ施工を再委託した場合を除く）が行った施工により商品に瑕疵が生じた場合は、その責任を負いません。

弊社は、商品の施工方法（以下「施工方法」）をウェブサイト・カタログ等で公開し、又はお客様若しくは施工業者へ開示する場合がありますが、これは施工方法に従えば商品の施工において何ら問題が生じないことを保証するものではありません。

■返品

「届いた商品がイメージと違う」「注文する商品または数量を間違えた」「使用する商品が変更になった」など、お客様都合での返品や交換および返送はお受けいたしかねます。また、各商品特有の色幅や基準範囲内でのサイズ寸法の誤差、ロット違いの色・サイズの差による返品・交換もお受けいたしかねます。ご注文前にショールームまたはカットサンプルでの現物確認をお願いいたします。

お買い上げ頂いた商品に引渡し時点で傷・破損・汚損・故障等の不良（以下「不良」）がある場合を除き、弊社は返品・交換を受け付けいたしません。

商品の不良を理由とする返品・交換をご希望のお客様は、予め弊社までご連絡頂きますようお願いいたします。ご連絡のあった後、弊社は前項及び次の条件を全て満たす場合に限り、返品・交換を承ります。

1. 商品の受取当日含め3日以内に、お客様からの返品・交換のご連絡があったこと
2. 弊社が写真、現物確認等により商品の状況を確認可能なこと
3. 弊社が商品の状況を確認後、不良があると判断したこと

本カタログ掲載内容およびイラスト・写真等の無断掲載はかたくお断りいたします。

カタログをご利用の前に（タイル）

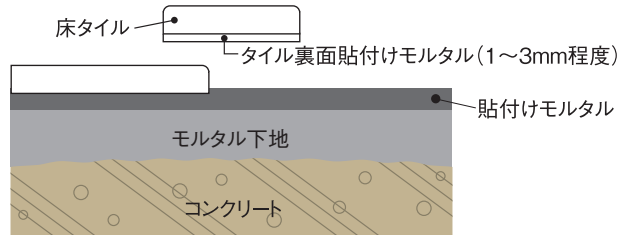
カタログを正しくご利用頂くために
必ずご覧ください。

■タイルのご選定および施工・利用の際の ご注意

- ・タイルは高温で焼成されるため陶器質、磁器質タイルとも、ロット毎に多少の色の濃淡がありますのでご了承ください。製造ロットが異なると色合い・サイズが異なることもあります。
- ・磁器質床タイルは、高温焼成による製造の為、製造ロット毎に多少の寸法誤差（カリバー）がございます。特に狭い場所にタイルを正確に割付ける場合は営業担当者にご相談ください。
- ・タイルは材質により、外装用と内装用、また床用と壁用、さらには、歩行適正が区分されます。
- ・正確な質感、色、柄などはご注文前にアドヴァンショールームにて実際の商品をご確認いただくことをお勧めいたします。一部商品についてはカットサンプルをご用意しております。（一部有償）
- ・カタログ上の商品画像は、印刷のため実物の色合い・仕上げと若干異なる場合があります。
- ・マット・磨き仕上げタイルは、履物・床面が濡れていると滑りやすくなります。足拭きマットなどを設置し、タイル表面が濡れないようにしてください。
- ・用途区分の屋内床は、水濡れしない床を想定しています。内玄関のように履物に付着した水で濡れる床などには、防滑性の表示がある商品をご使用ください。
- ・グリップタイルでも、常時水がかかる場所や勾配のあるスロープ部は滑りやすくなりますのでご注意ください。
- ・グリップタイルを素足で歩行する屋内床に使用する場合、靴下等が引っかかることがあります。
- ・グリップタイルを壁に使用の場合、衣服等のひっかけにご注意ください。
- ・マット・磨き仕上げタイルは、住宅やビルなどの水濡れがない場所での使用を想定しています。住宅の玄関、マンションやビルのロビー等の水で濡れる可能性がある屋内床部はグリップタイルをご使用ください。
- ・色幅がある商品は、必ず仮並べしてから施工をおすすめいたします。
- ・施工時には、必ず決められた目地幅をお守りください。目地幅は各ページごとに表示してあります。
- ・水まわり等の場所（キッチン、浴室、洗面化粧室）でのご使用は、凍害、剥離、白華現象などを防止するためにも想定目地幅をとり、十分に目地詰めを行ってください。
- ・柄物のデザインタイルには、酸によって退色するものがありますので、酸および酸性の家庭用洗剤のご使用は避けてください。
- ・ガラスタイル・ガラスモザイクはヒビ割れた状態でご使用しますとケガや事故の原因となり危険ですので、早めに補修工事等を行ってください。
- ・グリップタイル・割り肌調タイルの目地が表面に残りやすいのですばやく拭き取ってください。
- ・床用タイル裏面に隙間ができる施工はお避けください。隙間はタイルの割れにつながる可能性があります。
- ・大判タイルは特に平滑な下地を必要としますのでご注意ください。アドクリップ工法®をおすすめ致します。
- ・タイルを切断する場合、その切断面に素手で触れないようにしてください。手を傷つける恐れがあります。

■床タイルについては改良圧着工法を 推奨します。

図 1



- ①木ゴてで押えたモルタル下地面に貼付けモルタルを塗り、さらにタイル裏面全体にも貼付けモルタルを塗りつけながら貼ります。
- ②モルタル下地とタイルの裏面に空隙があると、施工後タイルの浮きや割れにつながります。
充分なたたき押えをしてください。
- ③下地面の清掃は充分に行い、適度に水しめしをしてください。
- ④オープンタイムを取りすぎないように、充分な配慮をしてください。
- ⑤要所に伸縮目地を設けてください。

■メンテナンスについて

- ・グリップタイルは、表面が凸凹の激しいもの・ざらつきが強いものは汚れが付着しやすくなっています。日常のお手入れはホウキなどで清掃してください。水洗いの場合はデッキブラシやモップをご使用ください。
- ・しつこい汚れにはポリッシャーをご使用ください。汚れが落ちにくい場合は市販の中性洗剤、弱酸性洗剤で清掃してください。
- ・浴室床は、石鹸等の汚れが付くと滑りやすくなります。浴室用中性洗剤で定期的に掃除してください。
- ・内装床タイルは基本的に布、モップ、ホウキ等で掃除をしてください。部分的にとれにくい汚れが付いた場合は、水拭き、市販の中性洗剤を使用しモップや布で拭き取ってください。ホコリやチリは掃除機で吸い取ってください。
- ・目地に汚れがついた場合、歯ブラシなどに洗剤をつけて軽く擦り落としてください。
- ・キッチンの油污はスチームクリーナーを使用することで除去出来ます。
- ・壁専用タイルは中性洗剤での拭き掃除で汚れを落としてください。液体クレンザー等で擦ると、表面を傷つけることもありますのでご注意ください。洗浄の後は汚れが目地や表面に残らないようきれいなウェスで拭き取ってください。
- ・酸性やアルカリ性の薬品を使用しないでください。色落ちの原因となります。また、化学モップ等の溶剤成分が含まれるものを使用した場合、タイルの表面を痛める場合がありますのでご注意ください。
- ・塩素系のカビ取り剤を使用した場合は、色落ちする事があります。また使用の場合は換気の良い場所でご使用ください。
- ・油污はなるべく早めに拭き取ってください。固まると汚れが落ちにくくなります。

■マーク表示について

 エコラベル 環境品質に適合するEU連合が認可した商品に与えられます。エコラベル認可には、製品の安全性や天然資源の有効活用など配慮をしている事が必要です。	 Environment プライオリティワンはISO(国際標準化機構)が認証した環境対策を考慮している企業に付与される安心と信頼のエコマークです。
 BBT Quality 原材料と品質にこだわり、特に固く緻密な高品質タイルです。	
 屋内壁 ビル、住宅等の屋内壁部。(エントランス壁・ホール壁・トイレ壁・店舗壁等)	
 屋内床 ビル、住宅等の水濡れない室内床部。(エントランス床・ホール床・室内トイレ床・室内店舗床等、土足やスリッパ等で歩く場所での雨水等の水濡れがない床部。)	
 屋外壁 ビル、住宅等の屋外壁部。(マンションエントランス程度の低い壁部) ※工法については各現場毎に打ち合わせが必要です。	
 屋外床 ビル、住宅等の屋外床部、および土足で歩行し水濡れがある、もしくは雨水等が持ち込まれる床部。(ビルのロビー・住宅の玄関等の屋内床部を含む。公園や遊歩道等、公共エクステリア部位は別途ご相談ください。)	
 半磨き 材料の表面を部分的に磨いたものです。	
 防滑性 タイル表面がすべりにくくなっています。	 防滑性 より防滑性の高いタイルです。(R11以上)
 耐凍害性 耐凍害性を有し、寒冷地でも施工できます。	
 6 モース硬度 スリ傷強度(モース硬度) 数値が高いものほど表面に傷がつきにくくなっています。(下表参照)	
 重歩行 歩行頻度が高い場所に施工できます。	
 駐 住宅等の駐車場で使用できるタイルです。床タイルが十分な強度をだす為に下地と密着する必要があります。特に駐車場へ使用する際は床が傾斜地であることがほとんどです。施工については図1を参照してください。	
 目地幅 施工時に必要な標準目地幅の値です。	
 耐摩耗性 数値が高いものほど歩行頻度の高い床に適しています。	
 blend プロセス 複数の生産ラインを使い焼成したタイルを混ぜる事で自然な色調を表現しています。	

■品質特性

- スリ傷強度  はモース硬度による表面硬度より定義します。表面硬度が高いタイルほど引掻き傷、切り傷といったダメージを受けにくいです。

モース硬度表	
1	滑石
2	チョーク
3	方解石
4	はたる石
5	燐灰石
6	長石
7	クォーツ
8	トパーズ
9	鋼玉
10	ダイヤモンド

- すべり値については、現在ヨーロッパで一般的なドイツ規格(DIN51130、DIN51097)と日本で主流とされている東工大式試験(JIS A 1509-12)を採用しております。

A. ドイツ規格は試験体上を人が歩く状況で滑り出す角度によりR9からR12までクラス分けされています。

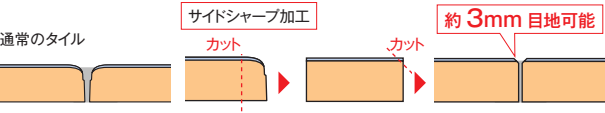
R9	 3° ~ 10°	住宅、学校、診療所等
R10	 10.1° ~ 19°	バスルーム、倉庫、ガレージ、レストランの厨房等
R11	 19.1° ~ 27°	酪農場、冷凍貯蔵庫、ランドリー等
R12	 27.1° ~ 35°	精肉工場、砂糖工場等

※ R値が上がるごとにすべりにくくなります。
ヨーロッパではR9から外部床へ使用されていますが、当社では、R10以上のタイルをお薦めします。

特に6程度の傾斜がある外部床へはR11・12のタイルをご検討ください。R値が上がるごとに滑りにくくなりますが、メンテナンスが難しくなります。使用箇所により適切なタイルをお使いください。

B. スイミングプールや浴室など素足で歩くような滑り出す角度により3つにクラス分けされています。

A	12° < 18°	脱衣所
A+B	18° < 24°	シャワー室、プールサイド
A+B+C	> 24°	浴槽、プール水中床面

 受注輸入品 ご注文を受けてから海外で生産し輸入する製品のため、一定の納期が必要となります。	
 寸法ロットなし サイドシャープ加工 タイル特有のエッジの丸みを削ることにより仕上りの美しさを追求しました。	
 寸法ロットあり カリバー表 寸法誤差があります。詳しくはカリバー表を参照ください。	
 寸法誤差あり 高温焼成のため寸法誤差あり 寸法誤差があります。目地幅を充分確保してください。	
 通常のタイル サイドシャープ加工 カット 約3mm目地可能	
 フルボディ仕様 フルボディ仕様 タイル表面と素地が同色の商品です。 耐摩耗性に優れ重歩行の場所にもご使用いただけます。	

V 値	タイルの色やテクスチャーの混ざり方をクラス分けしています。
 V0 NONE 色幅は均一です。	
 V1 MINOR 同色の中に多少の色幅があります。	
 V2 LOW 色やテクスチャーが1枚ごとに非常に似ていますが、明らかに異なります。	
 V3 MEDIUM 色や質テクスチャーが関連性を持ちながらも1枚ごとにしっかりと異なります。決定前に全体のイメージの確認をおすすめします。	
 V4 MAJOR 色やテクスチャーが1枚ごとに大きく異なります。混ぜて施工するとユニークな仕上がりとなります。決定前に全体のイメージの確認をおすすめします。	

マーク表示について							
 内壁	 内床	 外壁	 外床	 耐凍害	 重歩行	 駐車場	 目地幅
 ◎	 ○	 ×	 ×	 ◎	 ×	 ×	3mm以上
◎ 材質、性能、機能面からみて使用に適しています。 ○ 材質、性能、機能面からみて使用可能です。ただし施工方法や施工場所に注意が必要です。 × 材質、性能、機能面からみて使用に適していません。							

C. 東工大式滑り試験(JIS A 1509-12)はすべり値を測定するため研究開発された試験機(O-Y・PSM)を用い、すべり値C.S.R(素足の場合C.S.R・B)を求め、下図にあてはめ評価します。2014年の改定により、従来試験のタイル表面状態(水+ダスト)に加え、より実状に近い環境に合わせた試験が追加されました。

改定前 (JIS A 1509-12:2014)

試験の種類	区分	滑り片	介在物
C.S.R	条件1(新条件)	ゴムシート(硬さA72~80)	珪砂+ダスト+水=9:1:2000
	条件2(新条件)	ゴムシート(硬さA72~81)	珪砂+ダスト+水=9:1:20
	条件3(従来条件)	EVAC 独立気泡発砲シート(A45~55)	ダスト+水=1:4

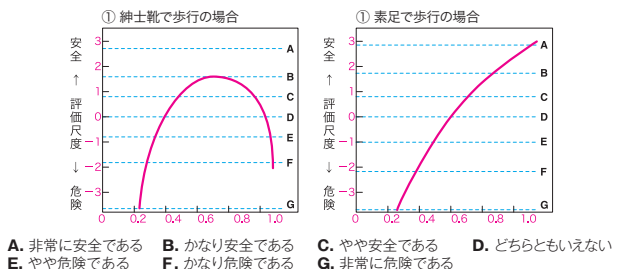
・降雨時に砂や泥等をまき込み滑りやすくなった床を想定。

試験の種類	区分	滑り片	介在物
C.S.R-B	(従来条件)	ゴムシート(硬さA70~80)	ダスト+水=1:300

・浴室床を想定(石鹸による滑りは考慮していません。)

試験の種類	区分	滑り片	介在物
C.S.R	条件1種類のみ	EVAC 独立気泡発砲シート(A45~55)	ダスト+水=1:4

※すべり値を比較する場合は、区分(条件)を確認する必要があります。



カタログをご利用の前に（石材）

カタログを正しくご利用頂くために
必ずご覧ください。

■豊富なラインナップと品質管理

アドヴァンは、地球の歴史を刻み続けた石を、世界中から採石、豊富にラインナップしています。アドヴァンは、原産地で材料の精選と品質の管理を徹底。より多くの建築プランに対応するために、規格品のほかに特注サイズ・加工にも柔軟に対応しています。

■石材のご選定および施工・使用の際のご注意

- ・天然石特有の色幅や模様のバラツキがあり、統一して出荷する事は出来ません。施工前に必ず仮置きしてください。
- ・製造上もしくは石質上、小口裏面の角や辺に欠けのある場合がございます。
- ・全ての天然石に吸水性があります。石種によっては吸水率およびメンテナンス方法は異なりますが、基本的にこぼしたジュースなどの酸を含むもの、ワインなどの色が染みこみやすいもの、油分を含んだものなどはすぐに拭き取る等こまめに掃除をすれば、石材の汚れはある程度予防できます。天然石の美観を保つために、保護剤やメンテナンス用品のご使用をおすすめします。
- ・表面からのインクや鉄サビ、油分等、汚れの付着はもちろんの事、裏面からのアクやシミの発生を防ぐため、また、凍害を防ぐために、表面には保護剤や撥水剤、裏面には吸水調整剤の塗布をおすすめします。詳しくは副資材ページをご覧ください。
- ・寸法や厚さ、カネテには多少の誤差がございます。その寸法やカネテの誤差を吸収するため、また、施工後の破損や剥離を防ぐためにも、商品に合わせた目地幅を確保し、推奨目地幅で目地詰めを行ってください。
- ・目地材等が表面に付着した場合、すぐに水洗い後乾拭きを行ってください。
- ・カタログ掲載写真は印刷物のため、現物と色合い・柄模様が異なる事がありますのでご了承ください。
- ・カットサンプル及び現物サンプルは、あくまでサンプル品ですので、天然石の性質上、納入商品とは全く同じロットにはならないことを予めご理解ください。
- ・天然石には自然の幅があり、ロットにより色合いや柄模様が異なります。また、同ロットの中でも色合いや柄模様が大きく変化する石種があります。できるだけ一括でご注文いただくことを強くおすすめします。
- ・規格品は、サイズごとに色調が異なります。また 20mm 厚等のスラブ材からの加工品、框石等の原石からの加工品とでは、それぞれ色調が異なります。できるだけ近い色合いにて手配させて頂きますが、色合いや柄模様は全く同じにはなりませんので予めご理解ください。
- ・寸法・厚みに多少の誤差があります。施工不陸を防止する為に貼りしろは十分に確保してください。
- ・素材の性質上、石粉が付着していることがありますので、接着面の石粉や汚れ等を拭き取ってから施工してください。
- ・天然石は様々な鉱物により形成されています。多少の鉄分が含まれるため、使用状況によりサビが発生することがあります。
- ・石材によっては塗り目地、酸洗いのできないものもございますので、ご注意ください。
- ・酸性洗剤が使用可能な石種でも、酸が石材内部に残存すると変色の恐れがありますので、酸洗い後の水洗いは十分に行ってください。
- ・天然石の特性や表面仕上げの状態により、使用箇所には制限があります。安全にご利用頂くために石種ごとの注意事項を事前にご確認の上、適正な用途区分を厳守してください。
- ・本磨き仕上げは水に濡れると滑りやすくなりますので、水掛かりのする床には使用しないでください。
- ・浴室床に使用可能な商品でも石鹸カスや水垢が付着すると滑りやすくなりますので、適切な清掃を施してください。
- ・常備在庫している商品でも万が一の在庫切れを生じることがありますので、ご注文前に在庫確認をしてください。
- ・ご注文に際しては、本カタログの掲載注意事項及び製品特性をご理解の上、承諾いただいたものとして対応させていただきます。

■石材の用途

それぞれの石材には屋内、屋外、床、壁などの向き・不向きがあります。吸水性の高い砂岩や、酸に弱いライムストーンには、屋外や水回りに不向きとされるものがあります。しかし、もともと石は雨の降る大地にあったものですから、絶対に使えないというわけではありません。施工方法、使用環境、メンテナンスによって適用性は異なりますが、選択の目安として用途区分マークを表示しています。

■天然石材をより美しく仕上げるために

天然石材は、世界中の山から切り出され断裁されます。同じ山の岩塊から採石したもので、同じ色調と紋様のものは 1 枚としてありません。1 枚の石材でも、光の加減や視線の角度、水濡れなどによって、常に見え方が変わります。そして風雨にさらされ、踏みしめられ、時の経過とともに、さらに味わいのある表情に変化します。

- ・同じ山の石材でも、採石層によって基調色や紋様に変化が生じるため、ロットによって色調や紋様が変わることがあります。追加注文はできるだけお避け頂くようお願い申し上げます。
- ・施工の際には必ず数ケースを混ぜ合わせ仮置きし、全体の仕上がりがバランスを見てから張り込んでください。商品によって、その特長・機能は異なります。天然石特有の色幅や模様があり、統一して出荷する事は出来ません。施工前に必ず仮置きしてください。



ビル、住宅等の屋内壁部。
(エントランス壁・ホール壁・トイレ壁・店舗壁等)



ビル、住宅等の水濡れがない屋内床部。
(エントランス床・ホール床・室内トイレ床・室内店舗床等、土足やスリッパ等で歩く場所で雨水等の水濡れがない床部。)



ビル、住宅等の屋外壁部。



ビル、住宅等の屋外床部、および土足で歩行し水濡れがある、もしくは雨水等が持ち込まれる床部。
(ビルのロビー・住宅の玄関等の屋内床部を含む。公園や歩道等、公共エクステリア部位は別途ご相談ください。)

天然石材をより美しく仕上げるポイント

天然石は自然が生み出した産物であり、石材の一枚一枚には同じ物はありません。それこそが天然石の持つ魅力であり、いつ見ても飽きない永遠の素材です。施工前に仮並べをし、石目模様のバラツキや色合いを整えてください。なお、石目模様や色のバラツキについての返品交換はおうけできませんのでご了承ください。

例 1) 濃淡の幅がある石の場合



■ IB-4110SL マジョルカ スラブ材

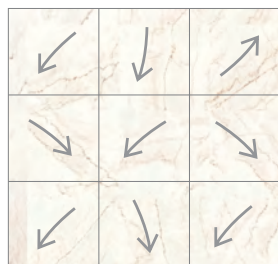
例 2) 流れのある石の場合

全てが同じ角度で柄が揃う事はありません。柄の無い部分もございます。並べ方で石の表現が全く異なります。

石の流れている方向を合わせる事をおすすめします。



模様をダイナミックに表現する事も可能です。



※全てが同じ角度で色が揃うことはありません。方向性が大体同じであれば美しく仕上がります。

■メンテナンスについて

- ・ 掃き掃除、乾拭きで清掃してください。
- ・ 拭き掃除を行う場合は硬く絞った清浄なモップ、雑巾等で行ってください。
- ・ クリーナー等を使用する場合は吸い口にブラシ等を装着して、石材が傷つかないようにしてください。特に壁際は注意が必要です。
- ・ 洗浄には汚水を使用しないでください。ご使用の水はこまめに交換し、他所の洗浄をした後の汚水は絶対に使用しないでください。

大理石の場合

- ・ 酸に侵されますので屋外での施工や、酸洗いや酸性洗剤の使用をしないでください。
- ・ 浴室等の湿潤場所への施工には、表面の劣化や黄変を防ぐため、保護剤や撥水剤の塗布をおすすめします。
- ・ 裏映りを防ぐために、白い大理石の施工には、白セメントと寒水石や、白色接着剤の使用をおすすめします。
- ・ 目地詰めの際、養生テープ等で養生を行う事、商品と同色系統の目地材を使用して頂く事をおすすめします。

みかげ石の場合

- ・ 鉄分を含む場合がございます。酸洗いや酸性洗剤の使用により、サビを誘発する場合がございます。
- ・ 浴室等の湿潤場所への施工には、表面の劣化や黄変を防ぐため、保護剤や撥水剤の塗布をおすすめします。

割肌石材の場合

- ・ 乱形石は未加工で施工した場合の数量で出荷いたします。施工方法により必要数量が異なりますが、20～30%多めにご注文頂きます事をおすすめします。
- ・ 層状に形成される石材には、各層間の界面の隙間がある場合がございます。強制的に剥離を行ってから施工してください。
- ・ スレートやクォーツは鉄分を含む場合がございます。酸洗いや酸性洗剤の使用により、サビを誘発する場合がございます。また製造工程上、すでにサビが付着している場合もございます。
- ・ 表層に細かい剥離が見られる場合がございますが、割肌石材特有の一時的なものであり、劣化を示すものではありません。

カタログをご利用の前に（ビニル床材）

カタログを正しくご利用頂くために
必ずご覧ください。

■ビニル床材のご選定と施工・ご使用の際の ご注意

- ・天然素材をプリントした複層ビニル床タイルは、その質感を再現するため、色・柄に微妙な変化をつけています。自然な感じを出すため、施工前に数ケースを混ぜ合わせて、仮並べしてから施工してください。
- ・有機溶剤を含んだ接着剤を使用する場合は、火気に注意し、室内の換気心がけてください。有機溶剤は、引火しやすく、また多量に吸入すると人体に影響を及ぼす可能性があります。
- ・施工後、残材等を廃棄する場合は、許可を受けた産業廃棄物処理業者に処分を委託してください。梱包ケース、包装紙、紙管などを焼却する場合は、都道府県条例に基づき処分してください。ビニル系床材を燃やすと有害ガスが発生します。

- ・長期間使用しない部屋では換気を心がけてください。
- ・清掃時には、必要以上に余分な水を使用しないでください。
- ・溶剤や薬剤をこぼした時は、床材が軟化あるいは変色することがありますのですぐ拭き取ってください。
- ・重い什器などを引きずることは、床材の傷つき、剥離欠損の原因となりますので避けてください。
- ・しみやタバコの焼け焦げ跡の処置、床材の剥がれや割れの補修はできるだけ早く行ってください。
- ・直射日光のあたる場所では、床材が変色、退色することがありますので、ブラインドやカーテンなどの取付けをおすすめします。
- ・複層ビニル床タイル及び、コンポジションビニル床タイル、単層ビニル床シート、高密度発砲ビニル床シートは、室温になじませてから施工してください。室温と床タイルに温度差があると、施工直後だけでなく、後日、目地隙き、突き上げなどをおこす可能性があります。

■マーク表示について



グリーン購入法適合商品

グリーン購入法の判断基準に適合している商品です。



屋内床

ビル、住宅等の水濡れない室内床部。（エントランス床・ホール床・室内トイレ床・室内店舗床等、土足やスリッパ等で歩く場所で雨水などの水濡れない床部。）



屋内壁

ビル、住宅等の屋内壁部。（エントランス壁・ホール壁・トイレ壁・店舗壁等、使用高さが比較的低い壁部。天井部は別途ご相談ください。）



外壁

ビル、住宅等の屋内壁部。（エントランス壁・ホール壁・トイレ壁・店舗壁等、使用高さが比較的低い壁部）
※工法については各現場毎に打合せが必要です。



重歩行

歩行量の多い店舗などの1Fフロア等に施工できる商品です。ただし、駅などのコンコースや百貨店のエントランスホール等、超重歩行床への施工は避けください。



優れた衝撃吸収性

転倒時の衝撃を吸収し、ねばりあるクッション性が特長です。



トップフィルム

複層ビニル床タイル表面の透明なトップフィルム層の厚さを表示しました。



厚み寸法

厚みを分かりやすく表示しました。



土足歩行

一般的な平らなスニーカーや革靴で歩行可能です。ただし、尖るようなスパイクシューズなどの使用する場所では施工をお避けください。

■メンテナンス



- 日常の掃除は、ホウキ、掃除機などでホコリや塵を除去し、固く絞ったモップ、雑巾等で水拭きしてください。



- 歩行頻度にもよりますが、月に2～3回のワックス掛けをおすすめします。



- ひどい汚れは中性洗剤などをうすくとかし、雑巾等で拭き取った後、水拭きします。

【床材を長持ちさせるために】



- 外部からの土や砂の持ち込みは、床材表面を傷つけて摩耗を早めるなどの原因になります。出入り口にはマット類などの設置が必要です。



- 傘などからの雨水は、目地や継目から水分が浸透し、剥離の原因となります。出入り口にはマット類、傘立て等を用意してください。雨水が持ち込まれた時は、直ちに除去するようにしてください。



- ハイヒールや家具など局部荷重を受けると、圧痕が残る可能性がありますので注意してください。



- タイヤのゴムや椅子のキャスターのゴムなどによって、ビニル床材の表面が変色することがありますので、間に保護板を入れてください。

耐摩耗性試験

〈試験方法〉

適用規格：JIS A 5705（ビニル系床材）

試験条件：JIS A 1453（建築材料および建築構成部分の摩耗試験方法研摩紙法）

試験荷重：500gf、回転数 1000 回転

プリント塩ビタイル試験結果

試験項目	試験片番号	1	2	3	平均
	摩耗質量 (mg)	39	52	41	44
	1000 回転	78	94	79	83

カタログをご利用の前に（フローリング）

カタログを正しくご利用頂くために
必ずご覧ください。

■フローリングのご選定と施工・ご使用の際の ご注意

- ・ 天然素材のため、色調・模様などにバラつきがあり、カタログ掲載写真とは微妙に異なります。弊社でご紹介する見本と納入する商品が全く同じ商品であることは保証しかねますので、予めご了承ください。
- ・ 商品毎に使用用途・場所を各商品ページに掲載しております。安全に商品をお使い頂くために、必ずお守りください。

■特長・機能マーク表示について



単板

複合フローリングの表面に貼り合わせた天然銘木の薄い板を単板といい、その厚さを分かりやすく表示しました。



厚み寸法

厚みを分かりやすく表示しました。



床暖房

床暖房対応の床材として、使用可能です。



遮音

フローリングで遮音性能のある商品です。

■マーク表示について



グリーン購入法適合商品

グリーン購入法の判断基準に適合している商品です。



認定区分：国土交通大臣認定

F☆☆☆☆

ホルムアルデヒド発散性能レベルが、改正建築基準法によって使用面積制限を受けない最高等級F☆☆☆☆レベルの商品です。



マット調

表面仕上げが、ツヤをおさえたマット調の商品です。



強化 UV 塗装

フローリングの表面 UV 塗装で、アルミナ入りの強化 UV 塗装を施している商品です。



エイジング仕上げ

フローリングの表面加工で、古木の風合いを施している商品です。

※工法は製品によって異なります。必ず各製品ページにて工法を確認の上、従ってください。

【 仮並べ 】

- ◇施工 1 週間前には開梱し、施工現場に馴染ませるために 2 ～ 3 日は仮並べしてください。
- ◇天然木のため、色・柄にバラつきがあります。仮並べの際、節、色目、柄のバランスを調整してください。
- ◇また、乱尺のフローリングは、長さの長いもの、短いもののジョイントが集中しないように仮並べしてください。

【 クリアランス 】

- ◇壁際には必ず 5 ～ 10mm ほどの隙間を設けてください。天然木は馴染むまで伸縮を繰り返します。
- ◇ビニル巾木の使用は避けてください。
- ◇気候条件、季節、室温などの影響を考慮し、無理に叩き込んだりせず、長手方向のジョイントは軽くふれる程度に寄せ、短手は名刺 1 枚程度隙間を空けて施工することで、施工後の突き上げを回避できます。特に乾燥した冬季に施工する場合は、湿度が高くなる季節に材料が伸びることを考慮して隙間を設けてください。長手方向に対して複合フローリングは 5 ～ 10 枚おきに、無垢フローリングは 2 ～ 3 枚おきに、フローリングの密着部分に名刺 1 枚分程度の隙間を設けてください。

⚠ 施工前にはフローリングの乾燥状態を必ず維持させてください。

高温多湿な場所、雨がかりの場所などに置かないようにしてください。フローリングを湿った状態で施工しますと、後日フローリングがあばれて、表面ヒビ割れなどの不具合を発生させる原因になります。

⚠ 養生テープは弱粘性のものを使用してください。

施工後、養生シートで養生する際、養生テープは必ず弱粘性のものを使用してください。養生テープを長期間貼ったままにしていると、テープを剥がす際にフローリング表面の塗膜が剥がれたり、のりが残る恐れがあります。やむを得ず長期間貼ったままにされる場合は、養生テープをフローリングに直接貼らないようにしてください。

⚠ 養生テープを取り除く時は、 ゆっくり剥がしてください。

養生テープを取り除く際はフローリング表面の塗膜剥離を起こす恐れがありますので、テープを床面と並行にしながらゆっくりと剥がしてください。

⚠ 無塗装フローリングは必ず現場塗装してください。

無塗装フローリングを現場塗装しないまま使用すると、表面から水分が浸透し、表面のヒビ割れなどの不具合を発生させる原因になります。

⚠ 接着剤が完全硬化する前に床の上を歩かないでください。

接着不良をおこし、音鳴りの原因になります。

⚠ 水には気をつけてください。

木は水を吸うと膨張します。水拭きは絶対にしないでください。また、機械での高压洗浄も絶対にしないでください。フローリングの表面の割れや、反り等の不具合が生じることがあります。正しいメンテナンスによって、フローリングを綺麗に保つことができます。

⚠ 反りの場合

反りの場合はフローリングを押さえながら施工してください。

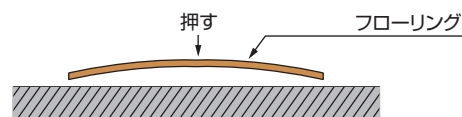
⚠ 無垢フローリング、 施工上の留意点

無垢フローリングは、複合フローリングに比べて膨張収縮率が高いので、施工には特に注意が必要です。

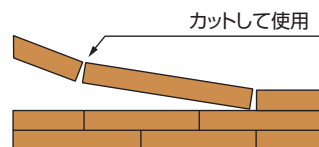
壁際などとのすき間を充分にとらなかつたり、季節的な要因による材料の伸縮を無視した施工は、後日、目地部分の突き上げや隙間を発生させます。壁際との隙間をきちんと取る、フローリング密着部分にきちんと隙間を取る、施工スパンが 10m 以上の場合はエキスパンションを取るなどの施工上の対策をお願いいたします。

⚠ 床鳴り

音の程度にもよりますが、フローリングは木の特性上、継ぎ目がこすれて音が発生することがあります。天然素材であるため、調整機能が働き伸び縮みが生じることによって発生するもので、製品の性能上特に問題はありません。



- 曲がりがある場合は直線でおさまるところでカットする。



フローリングに曲がりがある場合は直線でおさまるところでカットする。

カタログをご利用の前に（アクア・水まわり）

カタログを正しくご利用頂くために
必ずご覧ください。

品質保証について

- 商品の保証期間は出荷後、1年間（水栓は2年）となります。万一、不都合が発生した場合、当社へご連絡ください。
- 保証期間内でも次の場合は、有料修理となりますのであらかじめご了承ください。
 - 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - 取付後の移設などに起因する故障及び損傷
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変による故障及び損傷
 - 砂、ごみ、髪などによる不具合及び施工不良による不具合
 - 消耗部品の消耗保証期間経過後の修理などについては、営業担当者にお問い合わせください。

（社）日本水道協会認証品について

- 「JWWA」の表記のあるものは認証品として出荷可能な商品です。

鉛浸出新基準対応について

当社の洗面所水栓、台所用水栓は鉛浸出の基準（0.007mg/以下）に対応しております。

安全に関するご注意

- 器具選定の際には、設置条件・使用条件・用途をご確認ください。
- 主要な商品には「施工説明書」を同梱しています。設置工事をされる場合は、よくお読みの上施工してください。
- 取り扱いを誤りますと、故障や事故の原因になります。

同梱の工具について

- 同梱の工具は必ず取り置きしてください。後日メンテナンスの際、必要となります。

■商品の取り扱いについての注意とお願い

設計・施工にあたってのお願い

- 寒冷地仕様品は用意しておりません。
- 排水の接続は全てスリッピン方式です。また、排水用アダプターはご用意しておりません。
- 洗面器・手洗器の取付位置・給排水位置・サイズについては図面データを参照してください。
- カウンター式洗面器の切込み寸法は型紙を用意しておりますのでご請求ください。
- ガラス製品・陶器製品などの壁への取付の際には補強した木下地上、又はコンクリート下地への取付を行なってください。

水栓金具について

- シングルレバー式湯水混合水栓は、レバーを持ち上げると吐水します。左右に動かすことで温度を調整し、上下に動かすことで吐水量を調整します。
- 水栓をキャビネットに設置する場合は、水量調節及びメンテナンス性の向上のためにキャビネット内に給湯・給水配管及び止水栓を設置してください。流し台裏側に施工する場合などは配管接続部が確認できる様に点検口を設けてください。
- ハンドル部に湯（H）・水（C）の表示が無い商品があります。特にパブリック現場でご採用いただく場合にはご留意してください。
- ポップアップ操作棒部分に水がかかると操作棒を伝いカウンターより下へ水滴が落ちる場合があります。ご使用の場合は操作棒部分に水がかからないようにご注意ください。
- 他所の水栓の使用などにより水圧変動が起こり、湯の使用中に湯温が上昇または下降することがあります。
- 温水混合水栓を単水専用としてご使用する際は、T型ジョイントを併用ください。



水圧条件について

- 海外製品は国内製品と比較して器具抵抗が大きくなっていますので、以下の点にご注意ください。
- 取扱いの水栓の推奨水圧は 0.2Mpa ~ 0.3Mpa です。

※水圧は 0.5Mpa 以下 でご使用ください。カートリッジの寿命が短くなる恐れがあります。

洗面用・キッチン用水栓の場合

※十分な吐水量を得るために最低必要水圧 0.05Mpa 以上（流動圧）、最高水圧 0.75 Mpa 以下（静水圧）、（給水圧力≧給湯圧力）を、給水・給湯ほぼ同圧で確保してください。

- 0.1Mpa 以下に減圧されている電気温水器（標準圧力型）とのセットでは十分な吐水量が得られないことがありますのでご注意ください。
- シャワー切り替え機能付きのキッチン用水栓は、製品により必要動水圧が異なりますのでご注意ください。

シャワー・バス水栓の場合

※十分な吐水量を得るために 0.3Mpa 以上（動水圧） を、給水・給湯ほぼ同圧で確保してください。

- 0.3Mpa 以下に減圧されている高圧型電気温水器とのセットでは、器具の性能を十分に発揮できませんのでご注意ください。

シャワーヘッド引出しタイプ水栓の取付けについて

- キッチン用水栓・風呂用水栓はホースを伝わって水滴がキャビネット内に落ちることがあります。その為、キャビネット内には水受トレイを設置してください。
- 水栓に使用できる水質は上水及び飲用井戸水です。それ以外の水質（温泉水や酸度の高い水など）には水栓の使用が向いていません。
- 給湯温度は最高で 70℃まででお使いください。

デッキタイプバス水栓の取付けについて

- デッキ下部からの吐水口・ハンドル部の締付け固定が必要です。施工・将来のメンテナンスのために、必ずデッキ下部へ点検口を設けて、作業可能なスペースを確保してください。

洗面ボウルについて

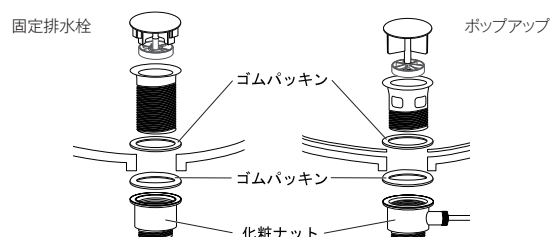
- 陶器製洗面ボウルの置きタイプ、壁付けタイプの商品によっては、背面には、糊薬がかかっていない商品もあります。
- 小さなサイズ、浅めの洗面ボウルの場合、使用時に器の外に水はねすることがあります。
- 陶器の色は写真のため、実物と多少異なる場合があります。あらかじめご了承ください。
- 冷えた陶器洗面ボウルに熱湯を注がないでください。ヒートショック現象によるヒビや割れの原因となります。

カウンターへの穴あけの際の注意

- 陶器製品は若干の寸法誤差がある場合があります。穴あけの際には目安として図面集の切込み寸法をお使いいただき、詳細の取合いや収まりについては現物での確認を行ってください。

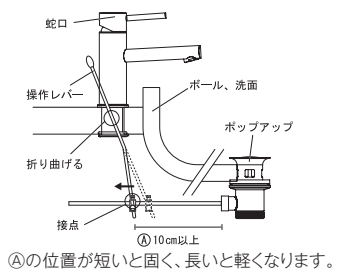
洗面ボウルの排水金具について

- 排水金具本体にゴムパッキンをつば下まで差し込み、洗面ボールに取り付けてください。
- ナットの締付けは、洗面器の破損を防止するため、ゴムパッキンの弾性を失わない程度に締付けます。



ポップ操作性について

- ・ 操作レバーとポップアップからの操作棒の接点を10 cm 以上とり、操作性が固くならないように調整しながら取り付けてください。水栓の操作レバーを少し折り曲げて調整してください。



※ポップアップ式水栓を閉じて水を溜めた場合でも多少の水は排水されていき、少しずつ水位は下がっていきます。

洗面用品の壁付けについて

- ・ コンクリート壁：同梱されているアンカーボルトを使用し、確実に固定してください。
- ・ 木造壁：フレーム固定位置の壁裏には、木板等で十分な補強をしてください。
- ・ ALC 壁、ブロック壁には取付できませんのでご注意ください。

ガラス製品について

- ・ カタログ掲載商品の金属部分はクロームメッキ処理、または亜鉛メッキ処理、耐酸性処理されています。
- ・ ガラス洗面シリーズのガラスは全て強化ガラスを使用していますが、飛散防止処理はされておりませんので、お取り扱いにご注意ください。

ガラス製品の取付について

- ・ ガラス洗面には必ず専用の排水栓をご使用ください。お使いになる水栓に排水栓が付属している場合であっても、水漏れの原因になりますのでそれは使用しないでください。
- ・ 壁取付マークのついた商品の荷重は壁で支えています。  補強をするなど取付壁の強度には十分ご注意ください。 壁取付マーク

アクセサリーについて

- ・ アクセサリーは直接水のかかる浴室内、湿度の高い場所でのご使用は避けてください。
- ・ 取付箇所が石こうボード等の場合は補強材をご用意ください。
- ・ ペーパーホルダーのフードはペーパーカット用ではありません。また、品番によってペーパー支持棒が可動式な為、ペーパーが壁面に接触する恐れがあります。

アクセサリーのお手入れについて

- ・ 普段のお手入れとして、乾いた柔らかい布でまめに拭くか、または磨いてください。
- ・ 磨き粉などの粗い粒子が含まれた洗剤・酸性洗剤・塩素系漂白剤・ナイロンたわし・シンナー及びベンジンなどは器具の表面を傷つけたり、侵したりするので使用しないでください。もし器具に付着した場合はよく水洗いをして流してください。
- ・ 汚れがひどい場合には適度に薄めた食器用洗剤で拭いた後に水洗いし、最後に乾拭きしてください。湿度の高い場所で使用される場合は、換気を良くしたり、こまめに拭く・磨くなどのお手入れをしてください。

ニッケル仕上げの水栓について

- ・ ニッケル仕上げ部は空気と触れることにより黒く変色します。適度に（週に一回程度）柔らかい布などを使用し、良く拭いてください。ニッケルの風合いが持続します。

■図面、取扱説明書、施工説明書

上記3点は弊社ウェブサイトよりダウンロードして頂けます。

図面データ	：ファイル形式 PDF、DWG、DXF
取扱説明書及び施工説明書	：ファイル形式 PDF

* 弊社は環境への配慮から紙の使用量削減に努めております。ご理解いただきますようお願い申し上げます。

カタログをご利用の前に（キッチン）

カタログを正しくご利用頂くために
必ずご覧ください。

注意事項について

キッチンをご使用の際は、取扱説明書をよく読み、正しくご使用ください。
使用に伴い基本的な範囲での注意やお手入れが必要です。

部材の搬入についてのご注意

キッチンの部材が設置場所まで搬入できるか、搬入経路を確認してください。

部材名称	梱包寸法の目安
壁付I型 セラミカトップ™ 幅259cm 奥行70cm	長さ259cm×奥行70×高さ25cm
ペニンシュラ/背面パネル セラミカトップ™ 幅259.5cm 奥行86cm	長さ259.5cm×奥行86×高さ25cm
ペニンシュラ/背面収納 セラミカトップ™ 幅259.5cm 奥行100.5cm	長さ259.5cm×奥行105.5×高さ25cm
壁付I型 セラミカトップ™ 幅274cm 奥行70cm	長さ274cm×奥行70×高さ25cm
ペニンシュラ/背面パネル セラミカトップ™ 幅274.5cm 奥行86cm	長さ274.5cm×奥行86×高さ25cm
ペニンシュラ/背面収納 セラミカトップ™ 幅274.5cm 奥行100.5cm	長さ274.5cm×奥行105.5×高さ25cm
シンク キャビネット 幅105cm	長さ110cm×奥行69.5×高さ77cm
段済み キャビネット 幅90cm	長さ95cm×奥行64.5×高さ137cm
トール キャビネット 幅60cm	長さ65cm×奥行64.5×高さ215cm

*カウンターは、石専用パレットにて運搬します。
現場到着時に保護材や固定材を取り外し、梱包が無い状態での搬入となります。

部材では、カウンターが重量物となります。搬入時には部材の重量に注意して搬入してください。

部材名称	目安重量
壁付I型 セラミカトップ™ 幅274cm 奥行68cm 見付2cm 基材厚1.2cm	セラミカトップ™：61kg
ペニンシュラ/背面パネル セラミカトップ™ 幅274.5cm 奥行86cm 見付2cm 基材厚1.2cm	セラミカトップ™：77kg
ペニンシュラ/背面収納 セラミカトップ™ 幅274.5cm 奥行100.5cm 見付2cm 基材厚1.2cm	セラミカトップ™：90kg
壁付I型 クォーツ カウンター 幅274cm 奥行68cm 見付2cm 基材厚2cm	クォーツ カウンター：91kg
ペニンシュラ/背面パネル クォーツ カウンター 幅274.5cm 奥行86cm 見付2cm 基材厚2cm	クォーツ カウンター：115kg
ペニンシュラ/背面収納 クォーツ カウンター 幅274.5cm 奥行100.5cm 見付2cm 基材厚2cm	クォーツ カウンター：135kg

エレベーターを使用して搬入する場合、エレベーター内に部材が収まるか確認が必要です。

全体が長い部材	セラミカ トップ™	設置するワークトップの間口、奥行の寸法を確認してください。
---------	-----------	-------------------------------

【セラミカトップ™ カウンター】

購入にあたってのご注意

- セラミカ トップ™ の前縁部には水返しがありません。
- バックガードの設定は、ございません。
- セラミカ トップ™ の色柄は、セラミック素材特有の含有物や色合いの異なる箇所があります。色柄の特性をご理解のうえ検討をお願いします。
- セラミカ トップ™ は、焼き物の質感や釉薬が醸し出す豊かな風合いや、天然石の色柄を表現する為に一枚ごと表情が異なります。そのためカタログやサンプル、ショールームの展示品等と実際に納品される商品では柄模様が異なる場合がございますのでご理解のうえ、ご検討ください。
- セラミカ トップ™ のマット仕上げシリーズは、セラミック タイルの表現を出すために凸凹のあるテクスチャーとなっています。そのため他の素材に比べて、表面が粗くなっています。布やガラス、金属食器等を引きずった場合、布にホツレや切れ、ガラス金属食器等にキズがつくことがあります。取り扱いに注意してください。

使用上のご注意

- セラミカ トップ™ 自体は、硬い素材ですが硬く鋭利なものを落としたり、端部に強い衝撃を与えるなどの行為は、割れ・欠け等の原因になることがあります。割れ、欠けが発生した場合、補修できません。
- 水滴は乾燥すると水アカとなりますので、ご使用後は水分を拭き上げてください。水アカが付いてしまった場合は、アクリルたわしやナイロンたわし等で落としてください。
- セラミカ トップ™ には、凸凹のあるテクスチャーを設けています。汚れが付いたときは、メラミンスポンジ＋クリームクレンザーでお手入れしてください。

- ステンレス製のたわしやブラシでカウンター表面をこすると、金属跡により黒くなる場合があります、金属跡で黒くなった場合は、水やクリームクレンザーを含ませたナイロンたわし又はメラミンスポンジで除去してください。
- カウンターの上には乗らないでください。

【クォーツ カウンター】

購入にあたってのご注意

- クォーツ カウンターの前縁部には水返しがありません。
- バックガードの設定はございません。
- クォーツ カウンターは、天然石の色柄を表現する為に一枚ごと表情が異なります。そのためカタログやサンプル、ショールームの展示品等と実際に納品される商品では柄模様が異なる場合がございますのでご理解のうえ、ご検討ください。
- 硬く鋭利なものを落としたり、端部に強い衝撃を与えるなどの行為は割れ・欠け等の原因になることがあります。

使用上のご注意

- クォーツ カウンター自体は、硬い素材ですが硬く鋭利なものを落としたり、端部に強い衝撃を与えるなどの行為は、割れ・欠け等の原因になることがあります。割れ、欠けが発生した場合、補修できません。
- 水滴は乾燥すると水アカとなりますので、ご使用後は水分を拭き上げてください。水アカが付いてしまった場合は、アクリルたわしやナイロンたわし等で落としてください。
- こびりついた汚れは、スポンジを使って、漂白剤・研磨剤を含まない少量のクリーナーでお手入れしてください。
- クレンザー等の研磨剤を含む洗剤を使用すると、表面の艶が変わる為、使用しないでください。
- カウンターの上に直接、火のついたタバコを放置しないでください。
- カウンターのの上には乗らないでください。
- 熱い鍋や加熱直後のオープン皿等を直接置かないでください。変色・変形の可能性があります。

【ステンレスシンク】

使用上のご注意

- 水滴は乾燥すると水アカとなります。使用後は、水分を拭き上げてください。日常のお手入れで水アカが落ちない場合は、クリームクレンザーでステンレスシンク全体を磨いてください。一部だけ磨き過ぎると光沢が変わることがあります。
- ステンレスは錆びにくい金属ですが、醤油などの塩分の高いものや、塩素系洗剤が付着したまま放置すると錆びることがあります。
- 熱い鍋や加熱直後のオープン皿等を直接置かないでください。変色・変形の可能性があります。
- 硬い物（食器や調理器具等）や、砂や泥などによりスリキズなどが付く場合があります。
- 各種洗剤は、使用上の注意を必ず守ってください。
- ヌメリ取り剤など固形または粉末の塩素系洗剤・漂白剤は使ったり、近づけたりしないでください。注意を怠った場合は、サビの発生につながります。
- 強い酸、アルカリや有機溶剤は流さないでください。
- パイプ洗剤がステンレスシンクに付いたときは、すぐに水で洗い流してください。
- たわしなどは、ステンレスを傷めるので使わないでください。
- メラミンスポンジはぬらして使い、使った後に、乾拭きをしてください。また、使用の際は、強くこすらないでください。
- 空き缶などを放置したままにするとシンクに錆び色移るがあります。そのときには、クリームクレンザーを使わずにスポンジにアルカリ性漂白剤を少量含ませて拭いてください。錆び色が落ちたら、直ちに水で洗い流してください。
- シンクマットを使用する場合、シンク表面やマットの裏を清掃してください。洗剤残り、調理汚れ、砂、泥などがシンクマット下に残っていると、ステンレスを傷める恐れがあります。
- 還元水素水生成器の排水口からの捨て水（酸性）は直ちに水で十分洗い流してください。

【水栓金具】

使用上のご注意

- ・ 他所の水栓の使用などにより水圧変動が起こり、湯の使用中に湯温が上昇または下降することがあります。
- ・ 取扱いの水栓の推奨水圧は、0.2Mpa ～ 0.3Mpa です。
 - ＊水圧は、0.5Mpa 以下でご使用ください。カートリッジの寿命が短くなる恐れがあります。
- ・ 定期的に水漏れがないか必ず確認してください。パッキン等メンテナンスが必要な部品があります。
- ・ 水道水以外の水は、ご利用できません。

水圧条件について

- ・ 海外製品は国内製品と比較して器具抵抗が大きくなっています。下記の点に注意ください。
 - ＊十分な吐水量を得るために最低必要水圧 0.05Mpa 以上 (流動圧)、最高水圧 0.75Mpa 以下 0.75Mpa (清浄水圧) (給水圧≧給湯圧力) を給水・給湯ほぼ同圧で確保してください。
- ・ 0.1Mpa 以下に減圧されている電気温水器 (標準圧力型) とのセットでは十分な吐水量が得られないことがありますのでご注意ください。
- ・ シャワー切り替え機能付きのキッチン用水栓は、製品により必要動水圧が異なりますのでご注意ください。

【排水口ゴミカゴ】

使用上のご注意

- ・ 強い酸、アルカリや有機溶剤は、傷めるので流さないでください。
- ・ 長くきれいにお使いいただくために、ゴミはこまめに捨ててください。
- ・ 還元水素水生成器の排水口からの捨て水 (酸性) は直ちに水で十分洗い流してください。
- ・ スメリ取り剤など固形または粉末の塩素系洗剤・漂白剤は使ったり、近づけたりしないでください。注意を怠った場合は、サビの発生につながります。

【排水トラップ】

使用上のご注意

- ・ 排水管のつまりや臭いなどを防止するため、排水管洗浄剤などで定期的に洗浄をしてください。

【扉・引出し前板】

購入にあたってのご注意

- ・ 扉面材、引出し面材、パネル、サイド化粧など、同柄同色であっても材質が異なり、色の見え方が違って見えることがあります。
- ・ 木目調の扉の柄は、同色の扉であっても木目や色が揃わない場合があります。
- ・ 外からの日の光や、照明の種類によっては、扉の色が異なって見えることがあります。特に、鏡面仕上げや光沢仕上げは扉の色や光の反射や見る角度により、扉表面のゆがみや、凸凹などが目立つことがあります。お近くのショールーム展示品や扉サンプルで確認ください。
- ・ 長年の使用や直射日光などの使用環境により、扉の風合いが変わることがあります。
- ・ 扉の大きさ (間口) や収納重量によって扉の開き方や引出しの閉まり方が多少異なることがあります。
- ・ 使用上のご注意
- ・ 水滴が付いたら、すぐに拭き取ってください。放置すると扉面材や木口の変色、はがれやふくれの原因になります。
- ・ 定期的に丁番やレールに、緩みやたつきが無いかを確認してください。

【キャビネット】

使用上のご注意

- ・ 暖房器具などを扉やパネルに向けたり、キッチン近くに設置する事は、おやめください。キャビネットや扉などの反りや変形、変色の原因となる場合があります。

【ウォールキャビネット (吊戸棚)】

使用上のご注意

- ・ 棚板の耐荷重は棚板 1 枚あたり 約 10kg です。制限を越えての使用は、たわみや反り、脱落につながる恐れがあります。

【耐震ラッチ】

購入にあたってのご注意

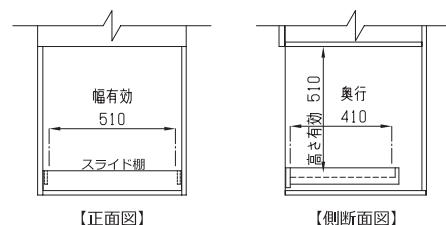
- ・ キャビネットの設置状態、収納物、振動状態などにより、性能を十分に発揮しない場合があります。

【家電収納 BOX】

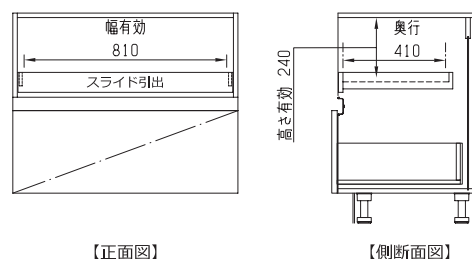
購入にあたってのご注意

- ・ 収納部の寸法は下図の寸法になります。収納する家電製品の大きさを事前に確認してください。

【段積み家電ユニット600】



【バックセット 家電ユニット900】



使用上のご注意

- ・ 本商品は可燃物で、不燃材・難燃材・防熱・遮熱仕様ではありません。
- ・ 収納する家電製品については、家電製品の取扱説明書に記載の設置基準に従ってください。火災の恐れがあります。

安全に関するご注意

- ・ 下記の器具は使用できません。
ガス器具 (ガス炊飯器・カセットコンロなど)、電気コンロ、電熱器など熱源の露出した器具、卓上型電磁 (IH) 料理器、オーブントースター、トースター、電子レンジ、キッチンフライヤーなど
- ・ ホットプレート、魚焼き器など油煙の出る器具、グリルパンなど調理中に湯気が大量に発生する器具は使用できません。

加熱機器の離隔距離についてのご注意

安全に関するご注意

- ・ 火災予防条例により、加熱機器の上方及び側方、後方の壁が不燃材で有効に仕上げられていない場合は離隔距離を確保することが定められています。離隔距離は熱源や機種によって異なるため、各機器の取付設置説明書を確認してください。

上方離隔距離

	レンジフードや不燃材料	天井などの不燃材料以外の材料
Siセンサー付ガスコンロの場合	600mm以上	800mm以上
特定安全IH調理連合品の場合	600mm以上	1000mm以上
IHヒーターの場合	800mm以上	1000mm以上

【キッチン設置時の床の耐荷重について】

- ・ キッチンを設置する場合、床がキッチンの重量に耐えられる材質・構造であるかを必ず事前に確認してください。床の強度が弱いと、床・躯体が沈み、さまざまな不具合の原因となります。
- ・ 表示価格に機器 (レンジフード・コンロ・食洗機・浄水器等) の価格は含まれておりません。
- ・ アクセサリーはオプション品となります。
- ・ 商品の寸法は W (幅)・D (奥行き)・H (高さ)・φ (直径) などで表し、特に明示のないものはすべてミリメートル (mm) 単位で表示してあります。